

ケーススタディー

FXGO、FXCMS活用で グローバルに統一された 効率的な為替関連業務を実現

株式会社 日立製作所

Bloomberg Professional Services

FXGO FXCMS TMSへのSTP

本社

東京都千代田区

業種電気機器
(複合企業:DXソリューション、
エネルギーソリューション等)**財務本部 資金部 業務内容**

- 日立グループの事業ポートフォリオ最適化、連結経営の効率化、リスクマネジメント強化
- 資金計画の策定、M&Aに向けた資金調達、投資有価証券売却等による資金創出
- 為替レート変動リスク管理、グローバル資金活用の最適化などを含む資金・財務管理

業務上の課題SAPベースのグローバルTMSを構築中
マニュアル作業が多いため、取引処理の効率化と
最良価格執行の実現課題**ブルームバークのソリューション**

- FXGO
- FXCMS
- 日立製作所TMSへのSTP(システム一元化)

ブルームバーク導入後の成果

- FXGO/FXCMS活用で、拠点間で統一された為替業務フローを構築
- 電子約定から照合、TMSへのデータ連携までを一気通貫
- 年間100時間近くのマニュアル作業削減
- 一斉引き合いにより最良価格執行が可能に
- 1社で完結、低コスト、充実したサポート体制が決め手に
- マーケット資料の作成や財務データ分析にも貢献

日立製作所:財務本部資金部様

日立製作所は創業以来の「優れた自主技術による製品の開発を通じて社会に貢献する」という企業理念のもと、地球規模の課題解決に向けた社会イノベーション事業に注力しています。

財務本部資金部では、売上規模約9兆円、国内外で500社を超える連結子会社を持つグループの事業ポートフォリオ最適化や連結経営の効率化、リスクマネジメント強化等を推進すべく、資金計画の策定、M&Aに向けた資金調達、投資有価証券売却等による資金創出、為替レート変動のリスク管理、グローバル資金活用の最適化など、幅広く資金・財務管理を担当しています。

課題:取引処理の効率化と最良価格執行

現在は、シンガポール等各金融拠点と協働で、海外も含めた主要グループ企業を対象としたSAPベースのグローバルなTMS(トレジャリー・マネジメントシステム)構築プロジェクトを推進中で、トレジャリー業務をグループ共通の基盤で実行するためのインフラを整えようとしています。TMSを基盤とする業務で、為替予約の執行・管理にあたっては、とくに取引処理の効率化と最良価格執行の実現が重要課題となっていました。

ブルームバーク導入以前は、TMSへ約定明細をマニュアルでブックイングした上で、照合は各社とのメールや紙ベースで行う必要があったため、一度に大量の取引があった際のオペレーショナルリスクがありました。また、取引銀行との引き合いや約定は、電話で個別に実施しており、最良価格執行の実施とその事後検証については、難しい側面があったといいます。

ブルームバークのソリューション

FXGO、FXCMS、日立製作所TMSへのSTP(システム一元化)

結果:FXGO/FXCMS活用で、拠点間で統一された為替フローを構築

日立製作所はブルームバークのFXGOおよびFXCMSのプラットフォームを自社TMSと統合し、為替予約の約定データをTMSと自動連携するシステムを構築・整備しました。これにより、「業務面」「コスト面」「グローバル面」のそれぞれについて大きな改善がもたらされています。具体的には、業務時間の大幅削減とオペレーショナルリスクの低減が実現したほか、複数の金融機関への一斉引き合いによる最良価格執行や国をまたいだ取引情報の連携が可能となりました。

為替予約の管理業務を効率化

電子約定から照合、TMSへのデータ連携までを一気通貫

大型買収などが絡むと、為替予約など金融取引の決済件数が1日に100件超に上るケースがあるほか、通常でも為替スワップが増える月末などには、1日30件も珍しくありません。以前は1件ずつメールや紙ベースで照合し、取引明細をすべて手作業でTMSに登録する必要がありました。これには時間がかかることはもちろん、誤入力避けるために、かなりの労力を要していました。

今回、ブルームバーグのFXGOおよびFXCMSのプラットフォームと日立製作所のTMSが統合されたことで、為替予約の電子約定、自動照合、さらには約定データのTMSへの自動的な取り込みが一気通貫で可能となり、大幅な作業削減とオペレーショナルリスクの低減が実現しました。FXGOのバッチマネージャー機能を使うと、複数の予約オーダーを同じスポットレートでまとめて出すことができ、それも業務の効率化につながっています。

年間100時間近くのマニュアル作業を削減

たとえば在シンガポールの金融拠点 (Hitachi International Treasury Ltd.) においては、為替スワップ取引の約定を毎日午前中に3件程度行っています。マニュアルで1件あたり5～10分の時間がかかるとすれば、統合システムの導入によって1週間で約100分、1年間で100時間近くの業務時間が削減された計算です。資金部で30件程度の約定がある場合には、1日だけで1時間以上が削減できることとなります。

コスト削減とグローバルな情報連携

複数行への一斉引き合いにより最良価格執行が可能に

資金部には、各ビジネスユニットの財務部門からTMSを通じてそれぞれの為替エクスポートージャーが提出されてきます。例えばキャッシュフローベースの為替エクスポートージャーについては、資金部がビジネスユニットごとに集計して、ネット金額に応じた為替予約を執行します。かつて為替予約を電話で行っていた際には、複数行への金融機関への価格データの引き合いは困難でした。

ブルームバーグのFXGOで電子約定を始めてからは、複数行の金融機関に一斉引き合いが可能となり、「いつでも最良価格執行が実現できるようになり、TMS参加会社へその点を説明出来る」と、資金部アセットマネジメントグループ主任の深谷久美子氏はコスト面での効果や、その明示的な確認が出来ることを高く評価します。また、複数の金融機関に引き合った結果をもとに、各金融機関が強い通貨や時間帯などを事後分析することで、より戦略的なコスト削減も可能となっています。

非常事態時における取引業務の拠点間バックアップも容易

ブルームバーグのFXGOおよびFXCMSとTMSの統合は、グローバル面でも大きな効果をもたらしました。FXGOで為替予約を約定すると、その結果が日本と海外金融拠点の担当者にそれぞれメールで転送される仕組みになっており、お互いの取引内容を確認し合うことができます。こうした取引情報の国をまたいだ連携は、日々のグローバルなコミュニケーションに役立つほか、非常事態時における取引業務の拠点間バックアップが容易なことや、担当者が国を超えて異動した際に素早く業務に順応できるという点でも大きな意味を持っています。

ブルームバーグを選んだ理由

1社で完結、低コスト、充実したサポート体制が決め手に

日立製作所がブルームバーグの統合システムを導入する決め手となったのは、為替予約の電子約定とコンファメーション照合、TMSへの連携が低コストかつ1社で完結できる点でした。導入にあたっては、他社のサービスも比較・検討を行いました。サービスによっては電子約定とコンファメーション照合の両方の機能が揃っていないかったり、コンファメーションの件数によっては追加料金が発生したりするケースがありました。

マーケット資料の作成や財務データ分析にも貢献

またFXGOやFXCMS、TMSへのSTP以外の部分でも、ブルームバーグの有用性は高く評価されています。毎朝の社内共有用の株式や債券、金利、為替など市場データ資料作成をはじめ、日常的なマネジメント業務の一環として行う財務数値や格付けデータ等の自社・同業他社比較・分析に際しても、ブルームバーグ端末搭載のマーケット分析機能が活用され、業務の効率アップにつながっています。

更なる業務効率改善を目指して

ルールビルダーとアルゴリズム取引機能を導入予定

ブルームバーグの「ルールビルダー」は、為替などの取引において事前に特定のルールを指定しておき、その条件に合致した場合のみ取引注文を執行する自動取引ツールです。資金部では現在、投資案件などTMSを通さない取引の一部については手動でオーダーを出していますが、そこにルールビルダーを適用することで、業務効率の向上とオペレーショナルリスクの低減を図る考えです。

また、買収案件等、一度に大きな額の取引を実施する際には、取引先の金融機関にオーダーを預けてアルゴリズム取引を利用することもあります。取引先が開いている時間帯のみでしかオーダーが出せないといった点があります。ブルームバーグのアルゴリズム取引機能を活用すれば、24時間いつでも取引を執行でき、「時間の制約」から解放されるので、今後はその導入も検討していく予定です。

DX推進でAdam Smith Awards Asia 2023年 Best Treasury Transformation Project受賞

日立製作所では、全社を挙げてデジタル・トランスフォーメーション (DX) に取り組んでいます。今回のトレジャリーに関する共通規則の遵守と業務手順の標準化を図る地域横断的なプロジェクトとして展開された一連のTMS導入活動は、子会社の支払から資金調達までを自動化する仕組みとして高く評価され、2023年のAdam Smith Awards AsiaにおいてBest Treasury Transformation Project部門での受賞に至りました。

今後はブルームバーグとの連携によってパワフルとなったTMS上での為替執行機能をグループ全体の共通プラットフォームとして広げていくことが資金部の重要なミッションとなっています。為替業務効率化の取り組みも、導入効果の大きい分野として、より広範囲に発展させていく中で、トレジャリー業務全般にわたるサポートがブルームバーグには期待されています。

キーポイント

- ・FXGO/FXCMS 活用で、拠点間で統一された為替業務フローを構築
- ・電子約定から照合、TMS へのデータ連携までを一気通貫
- ・年間 100 時間近くのマニュアル作業削減
- ・一斉引き合いにより最良価格執行が可能に
- ・1 社で完結、低コスト、充実したサポート体制が決め手に
- ・マーケット資料の作成や財務データ分析にも貢献



日立製作所 財務本部資金部の皆さま

ご担当者様コメント



「ブルームバーグとTMSの連携によってグローバルにシステムが繋がった一方で、海外のグループ企業には為替集中・ネットینگが未導入のところもあり、まだ道半ばの状態です。この統合システムを今後、グループ全体で活用していくうえで、引き続きブルームバーグにはトレジャリー業務全般にわたるEnd-to-Endでの業務効率改善に資するサポートを期待しています」

－日立製作所 財務統括本部 財務本部 資金部長 神谷 昌豊氏



「大きな買収案件等でオーダーを金融機関に預けてアルゴリズム取引を利用することもあります。ブルームバーグを活用すれば、24時間取引を執行でき、“時間の制約”から解放されるので、今後はその導入も検討していく予定です」

－日立製作所 財務統括本部 財務本部 資金部 アセットマネジメントグループ 梶 智博氏



「大量の為替予約を執行し、データをTMSと連携する上で重要なのは、約定や照合を効率的に行い、内容をミスなく登録することです。電子約定からTMSへのデータ取り込みまでを確実に一気通貫で実現したいという思いが、ブルームバーグの統合システム導入につながりました」

－日立製作所 財務統括本部 財務本部 資金部 アセットマネジメントグループ部長代理 坪川 英昭氏



「ブルームバーグのFXGOで為替予約を行うと、一度に複数行の金融機関に価格データの引き合いが可能のため、いつでも最良価格執行を実現できます。約定に際して、TMSに参加頂いている各社に最良価格執行を説明できることや、各金融機関の強い通貨や時間帯を事後分析できる点もメリットだと考えています」

－日立製作所 財務統括本部 財務本部 資金部 アセットマネジメントグループ主任 深谷 久美子氏



「為替予約の電子約定からコンファメーション照合、約定データのTMSへの取り込みまで1社で完結できるうえ、コスト的にも有利でした。以前から業務でブルームバーグ端末を使用しており、ヘルプデスクなどのサポート体制が充実していることも評価ポイントのひとつとなりました」

－日立製作所 財務統括本部 財務本部 資金部 (Hitachi International Treasury Ltd. 出向) 加子 俊一郎氏

本資料に含まれるデータは、例示を唯一の目的としています。ブルームバーグターミナルのサービスおよびブルームバーグ・データ商品（以下「本サービス」）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーにより所有・配信されています。ただし、(i) アルゼンチン、オーストラリアおよび太平洋諸島の一部の管轄区域、バミューダ、中国、インド、日本、韓国、ならびにニュージーランドでは、ブルームバーグ L.P. およびその子会社（以下「BLP」）が、(ii) シンガポールおよびブルームバーグ・シンガポールオフィスの管轄区域ではBFLPの子会社が、当該サービスを配信しています。BLPもしくはその子会社は、BFLP およびその子会社にグローバルマーケティング業務および運用支援・サービス業務を提供しています。特定の特徴、機能、商品およびサービスは、高度な投資判断能力のある機関投資家のみを対象としており、法的に認められている場合にのみ提供されます。BFLP、BLP およびそれらの関連会社は、当該サービスに含まれる価格または情報の正確性を保証しません。当該サービスのいかなる事項も、BFLP、BLP またはそれらの関連会社による金融商品の勧誘、投資戦略や金融商品の「売り」、「買い」、「中立」に関する投資助言または推奨を構成するものではなく、そのように解釈されるべきではありません。当該サービスを通じて提供される情報は、投資判断の根拠となる十分な情報とみなされるべきではありません。以下は、米国デラウェア州のリミテッド・パートナーシップであるBFLP またはその子会社の登録商標およびサービスマークです：ブルームバーグ、BLOOMBERG ANYWHERE、ブルームバーグ マーケッツ、ブルームバーグ ニュース、ブルームバーグ プロフェッショナル、BLOOMBERG TERMINAL、BLOOMBERG.COM。登録商標またはサービスマークがこのリストに記載されていない場合も、当該名称、マーク、またはロゴに対するブルームバーグの知的財産権を放棄するものではありません。無断複写・複製・転載を禁じます。

お問い合わせ

詳細については、ブルームバーグターミナルで<HELP> キーを2度押してお問い合わせください。

北京 +86 10 6649 7500	香港 +852 2977 6000	ニューヨーク +1 212 318 2000	シンガポール +65 6212 1000
ドバイ +971 4 364 1000	ロンドン +44 20 7330 7500	サンフランシスコ +1 415 912 2960	シドニー +61 2 9777 8600
フランクフルト +49 69 9204 1210	ムンバイ +91 22 6120 3600	サンパウロ +55 11 2395 9000	東京 +81 3 4565 8900